

## 【特集】オレンジフェスタINやすぎ・認知症講演会を開催しました

### オレンジフェスタINやすぎ

令和5年9月17日（日）に、世界アルツハイマー月間に合わせ、認知症の普及啓発や当事者自身の発信や活躍できる「場」づくりを目的として「オレンジフェスタINやすぎ」を開催しました。

### 和鋼博物館 映像ホール

映画「ばあばは、だいじょうぶ」を上映、46名の方が参加されました。「涙涙でした」「とても考えさせられました。怒りでは対応できないこと」等、感想をいただき大変好評でした。



### 和鋼博物館 市民ギャラリー

「介護相談コーナー」と、フレイル予防として実施している住民運営通いの場「こけないからだ体操」の体験を行いました。介護相談は2件の相談があり、体操には22名の参加がありました。



### 市立図書館 会議室

認知機能や脳の健康度をチェックするデジタルツールの体験、情報コーナーとして、認知症関連図書やパンフレット等の展示を行いました。



### 和鋼博物館 レストラン

認知症の人やそのご家族、地域の方、誰でも参加できる「オレンジカフェ」の出張開催をしました。

認知症当事者の方4名もホールスタッフとして働いてくださいました。長年接客業をされていた当事者の方もおられ、皆さん生き生きと活躍してくださいました。

計72名の方がオレンジカフェに足を運んでくださり、販売していたパンとクッキーは昼過ぎには完売してしてしまうほど盛況でした。



大忙しの1日でしたが、当事者の方が「疲れるどころかむしろストレス発散になった！普段のオレンジカフェも楽しいけれど、今回は一般のお客さん相手に接客できたことで、一般の人と対等になれた気がしてそれがすごく嬉しかった。」と話してくださいました。

### 市立図書館 おはなし部屋



子ども図書館にあるおはなし部屋では認知症に関する絵本の読み聞かせを行いました。

### 会場全体 謎解きコーナー



会場内のどこかに隠してある全ての謎を解き明かしキーワードを見つけた先着50名の方に景品をプレゼントしました。



## 令和5年度認知症講演会

令和5年10月15日(日)、安来市総合文化ホールアルテピアにて、「令和5年度認知症講演会」を開催しました。

本年度は「認知症バリアフリー」をテーマに2名の講師の方をお招きしご講演いただきました。

令和5年6月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立し、本人が希望と尊厳を持って暮らすことができる共生社会の実現に向けた、認知症の新しい常識についてご講話いただきました。また、実際に当事者の視点に立ち実現した認知症条例策定の事例を紹介していただき、参加者より「認知症になりました、よろしくと言える社会いいですね」等、多くの共感を得た盛況な会となりました。



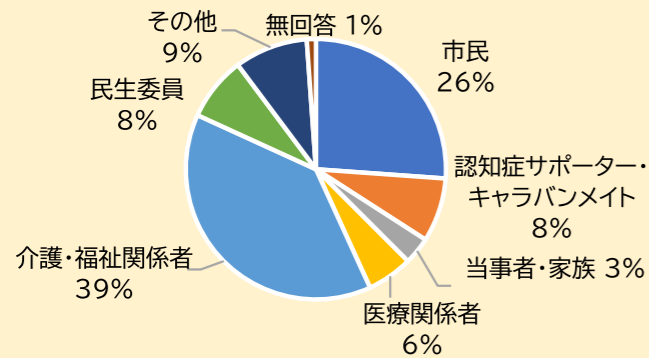
認知症介護研究・研修東京センター  
副センター長 永田 久美子 氏



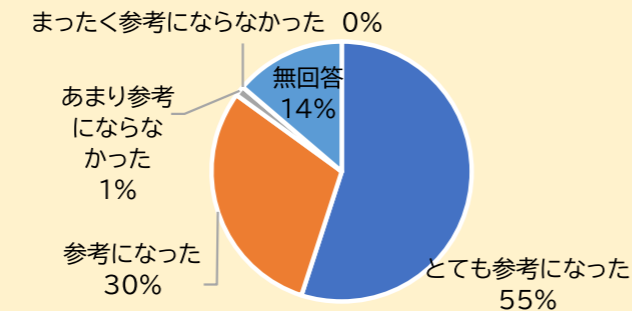
和歌山県御坊市  
認知症地域支援推進員 谷口 泰之 氏

### アンケート集計結果 (一部抜粋)

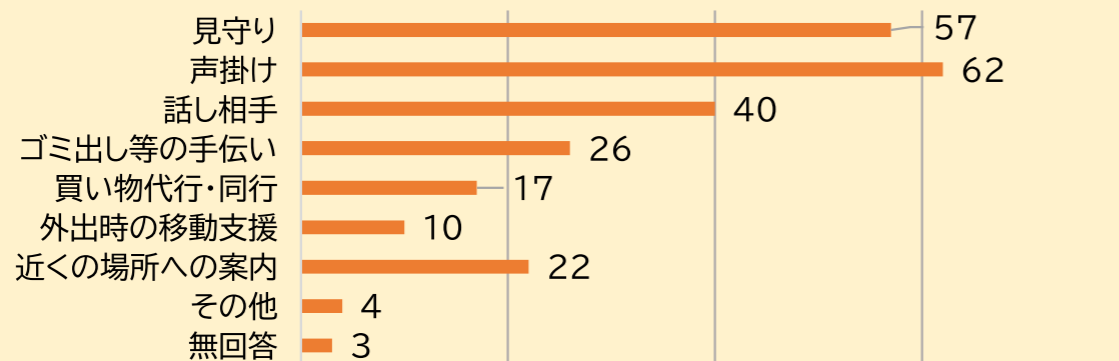
参加者所属分類



講演会の内容について



安心して地域で暮らし続けるために取り組むべきテーマについて(3つ選択)



## 令和5年度校區別地域ケア会議について

急速な過疎・高齢化、人口減少等により、地域における「移動」に関する問題が深刻な課題として顕在化しています。

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるため、住民主体の「移動支援」の可能性について考えることを目的に開催しています。

校区	期日	会場
一中	9月14日(木)	安来中央交流センター
二・三中	10月17日(火)	広瀬社会福祉センター
広瀬中	11月14日(火)	広瀬社会福祉センター
伯太中	12月12日(火)	いきいきの郷はくた集会室



### 一中、二・三中校区でのアンケート集計結果 (一部抜粋)

今後、「住民主体の移動支援」の仕組みづくりとして必要なこととして、特に必要であると思われること

